

国会事務所 〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館536号室  
TEL 03-3508-7266  
FAX 03-3508-3536

大阪事務所 〒569-0804  
大阪府高槻市紺屋町11-1  
FKビル2F  
TEL 072-685-7188  
FAX 072-685-7189  
E-mail: info@kentakenta.com

ケンタブログ  
「政務官日記」配信中



QRコード

発行：自由民主党大阪府  
第十選挙区支部  
責任者：上田 光雄  
《部内討議資料》

<http://www.kentakenta.com/>

# 新型インフル 地域対策急げ

## 年末の国家予算編成

### ①道路財源は恒久措置に 一部を一般財源化すべき

国会では道路特定財源をめぐる議論が白熱。ガソリン1リットルにつき25円値下げすると、国全体で2兆6000億円、高槻市で8.5億円、島本町で1.4億円の穴が開く。税収が落ち込む中、代替財源を示さずに値下げを主張するのは無責任だ。

ただ、道路特定財源が長年、暫定措置とされてきたことには無理がある。先進国では多くの国々で日本よりガソリンが高い現実を踏まえると、恒久措置とし、一部を一般財源化すべきだ。参議院で与野党が逆転する前から、自民党内で環境税の必要性を主張してきた私は、ようやく追い風を感じる。



◀奥本務高槻市長と予算要望を打ち合わせ。東京霞ヶ関の厚生労働大臣政務官室

### ②高槻・島本の予算確保を

予算案は通常、12月末に決定されるが、厳しい財政の中でも年度末の3月末には予算調整で事業が前倒しになることもある。地元選出議員として、大切な仕事である。

【厚生労働省】児童厚生施設整備費(416万円)▼社会福祉施設整備費(47,435万円)など8.3億円  
【文部科学省】安全安心な学校づくり交付金(1,054万円)▼国宝重要文化財等保存整備補助金(42,800万円)▼史跡等購入補助金(26,279万円)など7億円

## ケンタ道州制 その②

### 関西財界セミナー参加 関西州で経済復活を

2月8日に行われた関西財界セミナーで道州制を議論する第3分科会(松下正幸議長)に参加。道州制を前提として、関西の府県が広域連合を目指すべきとの意見が集約された。

関西の経済は、大手各社が本社を東京

に移すことで税収の減少、雇用の空洞化につながっている。

松浪ケンタは「日本のGDPは世界で2位だが、日本人1人当たりのGDPはOECD諸国で18位まで転落した。経済効率は、北欧諸国ぐらいが妥当だ。今は京都に住んで兵庫に通勤している人も多くいる中で、130年前につくられた都府県の枠組みは機能していない。関西として独自の経済政策を確立し、本社回帰運動を行うべき」と主張した。



## 松浪ケンタのプロフィール

厚生労働大臣政務官  
衆議院議員 当選2回

### 【これまでの活動】

道州制をライフワークとして活動。党道州制調査会の事務局次長として「道州制第2次中間報告」のとりまとめに中心的に関わる。党国会対策副委員長、党厚生労働部会部会長代理などを経て現職。

### 【経歴】

元産経新聞記者、昭和46年生、大阪府出身、高槻市日吉台在住、家族は妻と長女、清風高校を経て早稲田大学商学部卒

### 【特技・趣味】

プロボクサーライセンス取得、空手初段。ギター、オートバイ、魚・カメの飼育、英語(TOEIC Aレベル)

# 新型インフルエンザ 地域対策急げ

～高槻・島本で死者2000人も想定～

## ◆助けは来ない

「地震なら他の地域から救援がありますが、新型インフルエンザが流行した場合、地域以外の助けは期待できません」

与党プロジェクトチームのヒアリングで、尾身茂・WHO西太平洋地域事務局長は、パンデミック（感染爆発）の特異性についてそう強調した。

鳥インフルエンザが人に感染するよう変異して大流行した場合、国の行動計画では最大64万人が死亡するとされる。高槻・島本地域で2000人の死者が出る計算だ。

尾身事務局長は「日本はタミフルをシンガポールに備蓄したり、国家間の危機管理体制を確立したり、大きな貢献をしていますが、地域対策ができていない」と指摘する。

## ◆高槻・島本でも行動計画を

パンデミックが起きた場合には、学校閉鎖はもちろん、過去の例から言えば、病院で感染が広まる恐れもあり、通常の災害とはまったく違った対応が求められる。

昨年3月に新型インフルエンザ専門家会議がまとめたガイドラインでは、「市町村は予め策定した計画に基づき、町内会、自治会等コミュニティと連携して生活必需品の配達を円滑に行う」などとなっている。

大阪府では「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しているものの、府下では大阪市や池田市が独自の対策計画を策定している程度で、市町村の対策は遅れている。

中核市として保健所を持つ高槻市では、まず保健所で対策を講じるとしているが、マニュアルや体制すらまともに決まっていない。新型インフルエンザにも一定の効果があるとされるタミフルの供給も大阪府頼みの状態という。保健所がない島本町にいたっては、対応策はほとんど進んでいない。

一刻も早く行動計画を策定し、地元の医師会や地域組織と連携したパンデミック対策訓練を行うべきである。

## ◆情報の危機管理を

また、パニックが起こらないように報道機関との連携や、正しい情報の伝達ルートを日



尾身茂・WHO西太平洋地域事務局長と意見交換する松浪ケンタ（衆議院第一議員会館の第一会議室）

頃から確保すべきだ。リスクコミュニケーションと呼ばれる情報に関する危機管理を徹底すべく、私は舛添大臣に進言し、厚生労働省における体制強化を進めている。

厚生労働大臣政務官  
衆議院議員

松浪健太

## 新型インフルエンザの用語解説

### パンデミック（感染爆発）

ある感染症が世界的に大流行することを言う。14世紀に流行した黒死病・コレラをはじめ、20世紀中にはインフルエンザが3回の大流行で次のような被害を起こした。

- 1918年 スペインかぜ（死者4000万人）
- 1957年 アジアかぜ（死者200万人）
- 1968年 香港かぜ（死者100万人）

### フェーズ（警戒レベル）

WHOは新型インフルエンザの出現を想定し、警戒レベルを6段階で設定している。現在はすでにフェーズ3の段階にあり、新型インフルエンザが発生した場合には、数日でフェーズ4から6へ移行する可能性もある。

- 1 ヒトに感染する可能性のある亜型が存在
  - 2 ヒト感染のリスクが高い亜型が存在
  - ③ ヒト感染が確認されるが、基本的でない
- <フェーズ4以降は新型インフルエンザが発生>
- 4 ヒト-ヒト感染が小集団で発生
  - 5 ヒト-ヒト感染が大集団で発生
  - 6 パンデミックが発生し、急速に感染が拡大

### タミフル

インフルエンザ治療薬。新型インフルエンザに対応するワクチンを作るには、発生から数ヶ月かかるが、タミフルにも一定程度の予防効果が期待される。国は2800万人分を備蓄している。